

おめでとうございます 白寿(99歳)のお祝い

11月20日、西木町小山田字鎌足の佐々木タケノさん、県立リハビリセンター利用者の田中リエさんが、また、12月10日、ふれあいの家利用者の古郡ツマエさんが99歳の白寿を迎えられ、仙北市からそれぞれにお祝いと花束が贈呈されました。



佐々木タケノさん



田中リエさん



古郡ツマエさん

角館町の鈴木稔さん東北経済産業局長賞を受賞



簡単で安全に丸太や角材を切断できないかと、角館町下延の鈴木稔さんが考え自作した「丸太角材簡易切断機 らくぎりくん」が、第56回秋田県発明展で優秀と認められ東北経済産業局長賞を受賞しました。

実用新案登録もされているこの「らくぎりくん」は従来のノコギリ機械と違い、ノコギリ刃の正面に立たずに作業ができることや、ローラにより丸太切断時の反動をなくすなどの工夫がされており、女性でも楽に操作できると鈴木さんはアピールしています。



簡易切断機らくぎりくん

平成19年度秋田県芸術文化章に大山文穂氏



大山氏

秋田県芸術文化章は、秋田県芸術文化協会が県内の芸術文化の各分野において長年にわたり研さんを重ね、その振興に尽くした個人、団体を表彰しているもので、平成19年度(第39回)の受章者として大山文穂氏(本名・文夫・田沢湖梅沢)ほか7名が選ばれ、12月13日秋田市において授章式が行われ、賞状と記念の盾が贈られました。

大山氏は平成5年に田沢湖町芸術文化協会会長に就任以来、伝記執筆などによる先進の顕彰や協会組織の強化に務めるほか、アジア国際舞踏フェスティバル田沢湖公演実行委員長や田沢湖町伝統芸能フェスティバル実行委員長を務め、郷土芸能の発展と振興に貢献。

また、昭和47年、田沢湖短歌会を設立し、短歌の普及発展に尽力するとともに、秋田県芸術文化協会副会長として事業の推進に寄与した功績が評価され、この度の受章となったものです。



藤原氏

日本遺族会会長表彰

11月27日、九段会館(東京都)を会場に日本遺族会創立60周年記念式典が開催され、秋田県遺族連合会理事・仙北市遺族連合会長の藤原剛氏(角館町竹原町)が、これまでの功績を讃えられ、秋田県代表として日本遺族会会長より表彰されました。



霧田さん

農林水産大臣感謝状

農林水産省では、10月18日の統計の日を記念し、農林水産統計業務にご協力いただいた方々に対し、農林水産大臣から感謝状が贈られます。

仙北市からは、長年にわたり農業経営統計調査に従事してこられた霧田輝子さん(西木町小淵野)に、感謝状が贈られました。